

校長より

令和四年七月二十五日

岸和田市立心中学校 松下 孝徳

令和四年度の一学期が終わりました。みなさんが疲れ様でした。
先日の終業式では、早々感染再拡大の影響でリモートで行いました。
そこで話した内容を紹介しますね。向う皆さんにとって、この一学期は
どの様なものだったのでしょうか? 一年生は中学校に入学して初めて
の「とばり」を感じ、「ともあつた」。多くの友人がでます
した。教科も増えたと感じますが、中学校の勉強はどうでしたか?
この夏休みは、必ず一学期に理解できなかた教科の克服と復習
をして、ローリングしてくください。そして宿泊訓練は無事に一学期に行な
ってきました。良り悪ひ出にならなかったね。二年生は昨年度の
課題克服と学校の中一年として、多くの生徒が前向きに学習や
クラブを頑張そつと怠ります。うつづくおこでは、夏休みに世代交代が始まり
ますね。すでに始まっているクラブや、二学期まで三年生が現役で続くクラブ
もあるみたいですね。職場体験学習は中止となりました。それに代わるも
のとして、職業講話を行なうため、七人の講師の方から多くのことを学ぶ機
会をもう二つほどもって、そして三年生は、今より進路を考えなくてはいけ
ない学年となりました。皆さんが真剣に学習に取り組む姿が印象的
でした。また修学旅行も予定通りに行われ、たくさん思い出がで
ましたね。この報じ談会での話い合いで、この夏休みにせねばならぬ、

こと、考えなくてはいけないことを実行に移して下さい。八ヶ月後には
心中にはもういません。育からの自分はどういるのかイメージして
暮ら生活してほしいと思います。また全学年では半日を使
って平和學習を行いました。今世界では日々、命の灯が消え
て、亡ります。それを現実の問題として考え方機会を持つこと
ができました。生徒会では幼稚園、小学校で挨拶運動を行った
り、PTAの方々と一緒に学校周辺の花植えを行ったりしま
し。コロナ禍で昨年度まではモーニングと地域連携を推
進することができました。

最後に新型コロナウイルスが本邦に変異を重ね、再び日本中
を感染の渦に巻き込むこととしています。感染者も十七万を
超え、過去最高を更新しています。日々、目に見えない風
師と戦う毎日です。……改めて感染予防対策と日々の生
活を見直さなくてはいけません。そうしてやがて心中が無事に
一学期を終えることができるのも保護者の皆様のご協力、
ご支援あってのことかと思ひます。この夏休みは、家庭での
時間が多くなります。たくさんの思い出ができることがあります。
つけています。一学期ありがとうございました。